

備前市事務事業評価シート

(平成20年度事業)

事業の概要			
事業開始年度 昭和58年～			
総合計画	大項目	基本目標	02 健康でやさしさをあふれるまちづくり
	中項目	基本施策	01 やさしさをあふれるまちづくり
	小項目	施策	04 高齢者福祉
事務事業名			04 老人福祉施設管理運営事業
根拠法令・例規等			介護保険法、老人福祉法、備前市デイサービスセンター設置条例
問担当課(室)			介護福祉課
問合先 職・氏名			高齢者福祉係長・香名美郎
問合先 電話			0869-64-1827

事業の実施	
対 象 (誰・何に対して)	デイサービスを必要とする高齢者
目 的 (何のために)	施設を利用する高齢者により健康で社会参加をする場を提供することを目的とする。
行 政 活 動 (どのような方法で)	備前市デイサービスセンター「蕃山荘」・「大ヶ池荘」、デイサービスセンター「こうら荘」、デイサービスセンター「しらうめ荘」の指定管理者による施設管理を行う。
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	施設の管理運営を適切に行うことで、デイサービスの利用率を向上させる。

事業の実績					
活 動	実 施 項 目	単 位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	デイ開館日数	日	1,076	1,079	1,071
	デイ利用者数	人	25,727	27,017	26,750
	福祉センター利用者数	人	7,438	7,561	6,620
	老人福祉センター利用者数	人	2,453	2,437	2,184
	養護蕃山荘入所者数	人	50	49	49
	特養大ヶ池荘入所者数	人	50	50	48
実 績	直 接 事 業 費	千円	37,477	39,396	41,206
	必 要 人 員 人 件 費	千円	0.20人	0.28人	0.21人
	事 業 費 費 計	千円	41,717	42,226	43,253
	国 県 支 出 金	千円		1677	1392
	受 益 者 負 担 金	千円			
	総 入 金	千円			
	市 債	千円			
	そ の 他 ()	千円			
	一 般 財 源	千円	41,717	40,549	41,861
	受 益 者 負 担 比 率	%			

結果指標①	結果指標名	単 位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	デイ開館日数	日	1,076	1,079	1,071
	対 前 年 比	%	100.3%	99.3%	
	活 動 コ ス ト	円	41,717,000	42,226,000	43,253,000
	単 位 当 た り コ ス ト	円	38,770	39,134	40,386
結果指標②	デイ利用者数	人	25,727	27,017	26,750
	対 前 年 比	%	105.0%	99.0%	
	活 動 コ ス ト	円	41,717,000	42,226,000	43,253,000
	単 位 当 た り コ ス ト	円	1,622	1,563	1,617

事業の成果					
成果指標名	年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	到達目標値
		目標値(A)	90	90	78
デイ平均利用率	実績値(B)	73.57	77.04	80.61	到達目標年度
	達成率(B/A)	81.7%	85.6%	103.3%	平成21年度
成果指標設定の考え方・式や説明					
デイ平均利用者数(日)/デイ平均定員数(日) (大ヶ池荘:35人・蕃山荘:25人・こうら荘:45人・しらうめ荘:25人)					

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		妥当性評価<A~E>	
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input checked="" type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 類似した事業がある	判定理由・課題認識
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い <input type="checkbox"/> 説明	地域福祉の拠点施設であり、今後も地域に根ざした施設サービスの提供を行う必要がある。益々高齢化が進む中、利用者のさらなる増加が見込まれる
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託等)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価<A~E> B 判定理由・課題認識
	目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない	平成18年度より指定管理者制度を導入しており、運営コストは軽減されている。また、老人福祉センター及び福祉センターを廃止したことで更なるコスト削減となった。
有効性の評価	市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている	有効性評価<A~E> B 判定理由・課題認識
	市民参画度		引き続き、施設スタッフによる利用者に対するサービス意識の向上やサービス提供時間の延長など利用者のニーズを意識した利用者本意のサービス提供を行っていく。

平成21年度の状況						
目標値	結果指標量①	1,075	結果指標量②	27,000	成果指標量	81.00
状 況	拡 充		現 状 継 続		見 直 し	
				縮 小	○	
説 明	整 理 統 合		休 止		廃 止・完 了	
	平成21年度は指定管理者制度の4年目(更新初年度)であり、より地元利用者等に親しまれる施設を目指す。					

総合評価		評価区分<A~E>
施設運営を行う指定管理者と情報交換等を緊密に行い、今後とも利用者の満足度アップにつながるよう指導監督していかなければならないと考える		B

平成22年度以降の方向性・内容						
方向性	拡 充	現 状 継 続	見 直 し	縮 小	整 理 統 合	休 止 / 廃 止・完 了
説 明	本年度こうら荘の民間への譲渡を進めている。他の施設についても、民間譲渡を含めコスト削減を検討していきたい。					
	改 善 が あ る 場 合	評 価 の 視 点	改 善 内 容	改 善 時 期	改 善 に よ り 期 待 さ れ る 効 果	
	効 率 性	指定管理者制度の見直し(施設の民間への移譲等)		平成22年度	施設の維持管理経費の軽減	
	効 率 性	定数に余裕のある日の利用促進		平成22年度	収益増	